

「2024年度韓国・延世大学校スプリングプログラム派遣参加報告書」

京都大学工学部1年 舩田伊織

私は第二外国語として韓国語を1年間学び、基本的な文法や単語は理解しているつもりでこのプログラムに参加しました。ところが実際に韓国へ渡り、初日に行った市場では、店員の言葉が全然聞き取れませんでした。日常のやり取りすらままならない現状に大きな不安を感じたことを今でも覚えています。

しかし、韓国語に囲まれた環境で生活するうちに、少しずつ変化が現れました。電車のアナウンスが自然と耳に入るようになり、レジでのやりとりもスムーズになっていく。授業の内容も徐々に理解できるようになり、韓国語が「学んだ知識」から「実際に使える道具」へと変わっていく感覚を得ました。この経験を通じて、語学は机上の学習だけではなく、実践することで初めて身につくものだ実感しました。

プログラムでは、語学堂での韓国語学習に加え、大学の講義の聴講や学生セミナーもありました。聴講では、授業が学生の発言を中心に進み、しかも予想以上に速い英語で展開されていました。京都大学で受けてきた講義とは全く異なるスタイルに最初は圧倒されましたが、次第にその環境に適応しようとする中で、自分の英語力の未熟さを改めて認識しました。また、学生セミナーでは、延世大学校の学生たちが自分の意見を英語で明確に述べる姿が印象的で、自分もそうなりたいと強く思いました。この経験を通じて、韓国語だけでなく、英語の運用能力もさらに高める必要があると痛感しました。

自由時間には、ソウルのさまざまな場所を訪れました。私は特に郊外の住宅地に関心があったため、観光地だけでなく、ソウルの住宅地にも足を運びました。韓国のマンション群は、日本と比べて規模が圧倒的に大きく、Google Earthで見てもその広がりには驚かされますが、実際に訪れると、その壮大さをより強く実感しました。また、都市の歴史を調べた上で街を歩くと、発展の過程を示す痕跡が随所に残っており、都市の成り立ちを肌で感じることができました。

この留学を通じて、語学力の向上だけでなく、異なる文化や社会に対する理解を深める視点を得ることができました。特に私に関心を持つ都市計画の分野では、日本の都市開発だけでなく、異なる国や地域の都市構造・住宅事情を比較しながら考察することの面白さを知りました。今後は、さまざまな都市の発展や社会構造の違いについてより深く学び、グローバルな視点から都市計画を考えられるようになりたいと考えています。今回の経験で得た気づきを活かし、今後も新たな挑戦を続けながら、さらに視野を広げていきたいです。

I attended two classes: one about the political influence of K-pop fandoms and another about the history of Japan and Korea.

In the first class, I learned how K-pop fandoms can influence politics. Before this, I had only enjoyed K-pop as entertainment, so this new perspective was very interesting. However, what impressed me most was how active the students were. They discussed the topic passionately and expressed their thoughts clearly in English. Seeing them, I realized that I need to improve my English skills to express my own ideas better.

The second class focused on the history of Japan and Korea. One day, while walking around Seoul, I saw several of its modern buildings, thinking they looked stylish and sophisticated. However, through this lecture, I learned that some of these buildings are remnants of Japan's colonial rule. This new understanding changed my perspective. These buildings are not just about design or architecture. I noticed that they are part of history. This realization made me think about how history shapes the way we see the world around us.

After this experience, I realized that I need to improve my English. I want to be able to express my ideas clearly and confidently, just like the students in the classes I attended. To achieve this, I plan to dedicate more time to studying English. In the future, I hope to use it as a tool for broader communication and understanding.